

経営委員会 御中

平成 20 年 12 月 19 日

監査委員会活動結果報告書

選定監査委員 多賀谷 一照



選定監査委員 井原 理代



選定監査委員 小林 英明



平成 20 年 9 月 9 日から平成 20 年 12 月 18 日までの監査委員会の活動結果を下記のとおりご報告いたします。

記

1 平成 20 年度第 2 四半期業務報告書について

平成 20 年度の第 2 四半期業務報告が 10 月 28 日に経営委員会に提出されたのを受け、目標の達成状況や今後への課題等について分析するとともに、11 月から 12 月にかけて、常勤監査委員と事務局が本部の 26 の部局で部局長ヒアリングを実施した。

平成 20 年度から導入されることになった、四半期業務報告書に関しては、監査委員会は第 1 四半期の業務報告を受けて、業務の執行状況つまりアウトプットだけになりがちな業務報告に、実績がどのような成果をもたらしたのかというアウトカムをもっと具体的に記載するよう 9 月に会長に対して申し入れを行なうとともに、部局代表を集めた説明会でも改善を事務局から要請していた。

もとより、これらの報告や申し入れは単に四半期業務報告の記載方法について述べたものではない。業務執行にあたり、それがどのような成果をあげているかを把握していくことが、受信料を効果的に使用したかを示すものであり、それを表す報告を不可欠とする基本的考えを示したものである。

このような観点から、第2四半期業務報告書は、実績と評価、課題に記載方法が改められ、業務の執行がどのような成果をもたらしたのかを意識させるものとなっている。

例えば、放送の多様なメディアに向けたサービスの展開に関し、「リトル・チャロ ケータイで試そうあなたの英語力」という携帯電話で英語テストに参加できる番組で、視聴率は0.7%とあまり高くなかったが、参加者は2万人、半数が20代・30代で若い年齢層の支持を集めたこと等、評価を細かく分析して記述している。

また、営業活動で受信料の契約・収納業務の公開競争入札を実施したことについて、各過程をホームページで公開し、また報道発表するなど、新しい営業活動の理解促進にあてるとともに、22社の応募があり、透明性の向上に結びついたこと、落札した事業者には、今後研修等で万全の体制をとっていくこと等、執行状況や評価が具体的に記載されている。

このように、第2四半期業務報告書については改善が見られ、評価するところであるが、いうまでもなく、成果をはかるには、何を評価指標とするかが重要である。すべての業務についての的確な評価指標は定め難いところであると考えるが、受信料がどう活かされているかを示すものであるという観点から、業務執行の成果の把握の仕方についてさらに工夫をしていただきたい。

また、地域局からは四半期業務報告書以外にも本部から提出を求められる報告書が多く、処理に追われるといった声も聞かれることから、四半期業務報告を軸に報告の整理が出来ないかどうか検討することが望まれる。

さらに、本部のさまざまな部局で行なっている地方支援業務も、3スクリーンズへの展開をどうやって支援していくか等、地域局が困っている点を吸い上げ実効性を高めるよう関係部局にもう一段の調整・工夫を要請したい。

2 関連団体への社長ヒアリング及び内部監査室、あずさ監査法人による監査立会い

- NHK アイテック（平成 20 年 10 月 2～3 日）
- NHK エンタープライズ（平成 20 年 10 月 6～7 日）
- NHK メディアテクノロジー（平成 20 年 11 月 13～14 日）
- NHK アート（平成 20 年 11 月 27 日）

3 内部監査室による監査立会いと局長へのヒアリング

- 高松放送局（平成 20 年 9 月 29 日）
- 松山放送局（平成 20 年 10 月 2～3 日）
- 大分放送局（平成 20 年 10 月 29 日）
- 福岡放送局（平成 20 年 10 月 30～31 日）

4 監査委員会の開催

- 第 15 回監査委員会（平成 20 年 9 月 9 日）
 - ・平成 20 年度第 1 四半期業務報告に対する意見について
 - ・NHK 情報ネットワークに対する監査の立会いについて
- 第 16 回監査委員会（平成 20 年 9 月 16 日）
 - ・経営委員会における理事の発言について
 - ・監査委員会のホームページについて
- 第 17 回監査委員会（平成 20 年 9 月 24 日）
 - ・経営委員会における理事の発言について
 - ・内部監査室から北海道ブロック監査結果及び札幌局業務プロセス監査の報告
 - ・随意契約の見直し計画について
 - ・内部通報制度について
- 第 18 回監査委員会（平成 20 年 10 月 6 日）
 - ・経営委員会における理事の発言について
 - ・内部通報制度について
- 第 19 回監査委員会（平成 20 年 10 月 7 日）
 - ・経営委員会における理事の発言について

- ・ NHK アイテックに対する監査の立会いについて
- 第 20 回監査委員会（平成 20 年 10 月 14 日）
 - ・ 内部監査室から近畿ブロック業務監査結果報告
 - ・ 監査委員会のホームページについて
- 第 21 回監査委員会（平成 20 年 10 月 28 日）
 - ・ 本部監査について
- 第 22 回監査委員会（平成 20 年 11 月 11 日）
 - ・ 会計監査人（新日本監査法人）との打ち合わせ
 - ・ 内部監査室から中国四国ブロック監査結果報告
 - ・ 大分、福岡放送局に対する業務プロセス監査の立会いについて
 - ・ 経営委員会における監査委員会の検討状況に関する発言について
- 第 23 回監査委員会（平成 20 年 11 月 12 日）
 - ・ 内部統制と「業務の見える化」について
- 第 24 回監査委員会（平成 20 年 11 月 25 日）
 - ・ 内部監査室から編成局、制作局及び平成 20 年度海外監査の説明
 - ・ ラジオ音源無許可使用問題について
- 第 25 回監査委員会（平成 20 年 12 月 9 日）
 - ・ 関連団体運営基準の改定について
 - ・ 内部監査室から九州沖縄ブロック監査結果報告
 - ・ 3 ヶ年経営計画と“約束”評価活動について
 - ・ ラジオ音源無許可使用問題について
 - ・ NHK エンタープライズ、NHK メディアテクノロジー、NHK アートに対する監査の立会いについて
- 第 26 回監査委員会（平成 20 年 12 月 18 日）
 - ・ 平成 20 年度第 2 四半期業務報告に対する意見について

以上